

JARL

倉敷クラブ報

第284号

2009年10月10日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

目 次

JARL倉敷クラブ創立50周年記念ご挨拶	JA4XZR	1
記念祝賀ミーティング		2
記念行事		4
JARL特別局(8J450YAB)運用日程表(10月)		7
JA4YAB AWARD VIEWS	JA4XZR	8
記念局情報		8
ハムフェア2009見学記	JA4KI	13
お知らせ		
JI4MUWの独り言	JI4MUW	14

次回定例ミーティングのお知らせ

日 時：平成21年12月12日（土18時30分～）

場 所：倉敷南公民館（駐車場あり）

次回以降の定例ミーティング 2010年2月13日・4月10日・6月12日

倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz 停波中（運用責任者：JH4EOO）

JP4YCK 1292.58MHz（運用責任者：JA4AXM）

倉敷クラブ役員

会長(兼アワード担当)	JA4XZR	クラブ報担当	JA4AJB
副会長(兼会計担当)	JH4GNE	クラブ報担当	JA4AJK
副会長(兼監査担当)	JI4GAU	ミーティング担当	JR4B XK
庶務担当	JL4TTY	ミーティング担当	JG4BCG
庶務担当	JE4NHC	ミーティング担当	JE4OXP
アワード・クラブ報担当	JH4EOO	顧 問	JA4KI

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当JA4AJB JA4AJK

クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願いいたします

J A R L 倉敷クラブ創立50年記念ご挨拶

J A 4 X Z R 福岡 康男

J A R L 倉敷クラブは、9月13日に創立50周年を迎えました。

「J A R L 倉敷クラブ報 第283号」に、倉敷クラブが誕生しました1959年の出来事を回顧した文書を掲載しましたが、その中に「日本アマチュア無線連盟 任意団体から社団法人へ移行」(6月)というのが、「皇太子明仁親王(今上天皇)が正田美智子さんと結婚」(5月)等と一緒にあり、温故知新ではございませんが、五十年間の倉敷クラブの歩みを振り返って、大過なく創立記念日を迎えることができ、感慨無量です。

五十年間、私どもを支えて下さった「J A R L」その他の関係者、地域の皆様、全国・全世界のハムの仲間のご協力とお力添えを深謝いたし、この五十年間に先輩諸兄から受け継いだ歴史の重さを噛みしめています。そして一緒にアマチュア無線を楽しんできて、今日を迎えることができた倉敷クラブの皆さんに心から感謝し、かつこの慶びを分かち合います。

9月13日のJ A R L 倉敷クラブ創立50周年記念日には、時節柄大袈裟な式典でなく、クラブ創立当時のOMをお呼びして、身内だけの「祝賀ミーティング」を開催いたしました。

創立時の発起人代表の「J A 4 A M」河野OMはじめ20名の方のご出席を頂き、3時間有意義な思い出に残る楽しい集いをもつことができました。色々ご意見もありましたが、今回は創立記念事業運営委員会の総意でJ A R Lの原会長様・糠澤地方本部長様他外部の方にはお声掛けいたしませんでしたがご両人様からは丁重なる祝電をいただき感激いたしました。

頂戴した祝電と式次第、記念写真を次頁から披露させていただきます。50年間私どもを支えて下さった「J A R L」その他の関係者、全国・全世界のハムの仲間のご協力とお力添えと、この50年間の先輩諸兄の歩みの重さを噛みしめています。

そして一緒にアマチュア無線を楽しんできて、今日を迎えることができた倉敷クラブの皆さんに心から感謝いたしております。

創立50年を期に、J A R L 倉敷クラブが今後100年続くクラブとしてやっていくためのスタートにあたり、伝統も大切にしながら絶えず変化する環境に適応するために不断の革新・変革も必要と存じます。今後とも倍旧のご協力とご鞭撻ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

JARL倉敷クラブ創立50周年記念祝賀ミーティング

【日 時】 2009年9月13日(日) 11時30分より

【場 所】 天満屋6階 「龍皇」

【次 第】

1. 開会の言葉 JH4GNE 若林

1. 物故者に対する黙祷 JH4GNE 若林

1. 会長挨拶 JA4XZR 福岡

1. 在籍50年のクラブ員表彰 JA4XZR 福岡

被表彰者 JA4KC. JA4KI. JA4LI (コールサイン順)

1. 祝電披露 JH4GNE 若林

1. 来賓祝辞 JA4AM 河野

1. 挨拶 JA4KI 吉岡

1. 創立50周年記念行事について JA4XZR 福岡

.....(会食司会)..... JR4BXK 衛藤

1. 乾杯 JA4LI 田中

.....(会食懇談).....

1. 閉会の言葉 JH4GNE 若林



お届け台紙名『グレース』
お届け日 09月11日午前

お祝い

岡山県 倉敷市 羽島 207-1
JARL倉敷クラブ 会長
福岡 康男 様

JARL倉敷クラブ創立50周年を、心からお祝い申し上げます。
貴クラブは、長きにわたり地域に根ざし発展され、50周年の節目を飾られたたことには、喜ばしい限りと存じます。貴クラブの今後ますますの発展と、皆様のご健勝を祈念いたしております。

社団法人日本アマチュア無線連盟 会長 原 昌三

〒730-0001 岡山県倉敷市南町1-1-1

〒730-0001 岡山県倉敷市南町1-1-1

社団法人日本アマチュア無線連盟中国地方本部
本部長 糠澤 富子

創立50周年記念おめでとうございます。輝かしいご発展を遂げられた皆様の情熱に敬意を表し、さらなる飛躍をお祈りいたします。

岡山県 倉敷市 羽島 二〇七-1
社団法人日本アマチュア無線連盟倉敷クラブ
会長 福岡 康男 様

お祝い

お届け台紙名『らん』
お届け日 九月二三日午前

JARL倉敷クラブ創立50周年記念行事

【創立50周年記念アワード】

歴史と文化の街、倉敷に生まれた4エリアで一番古い歴史を持つ「JARL倉敷クラブ」が、50周年を迎えたのを期に、記念行事の一環として「創立50周年記念アワード」と「創立50周年記念局8J450YAB」を企画いたしました。アワードは、9月13日より受付開始 10月31日までに到着した分を11月1日に発行順位の抽選を行います。

☆ 9月26日現在の申請受付数 50 [海外 2 国内 48]

岡山 12	北海道 7	福岡 4	東京 3	愛知 3	山形 2
神奈川 2	大阪 2	兵庫 2	香川 2	愛媛 2	長崎 2
青森 1	千葉 1	京都 1	奈良 1	宮崎 1	

【創立50周年記念QSLカードの発行（クラブ員個人局）】

個人のコールサインで記念QSLを発行しておられる局（コールサイン順）

JA4KC	JA4LI	JA4TI	JA4AJB
JA4AJK	JA4BBP	JA4BLO	JA4XZR
JH4GNE	JE4OXP	JE4SMQ	JG4JZB
JI4MUW	JI4UMT	JL4TTY	JM4WQP
JN4DLY	JN4NNV	JN4QCX	

☆ このQSLカードは9月13日の創立記念日より発行いたしています。

【創立50周年記念祝賀ミーティング】

2009年9月13日（日） 天満屋倉敷店 6階 龍皇にて開催済

【創立50周年記念局の運用について】

JARL倉敷クラブ創立50周年記念局 【8J450YAB】

開局日 8月 1日（土） 閉局日 10月31日（土）

QSLカードの発行は、記念局の運用終了後一斉にJARL経由で送ります。それまでは「SASE」で請求があってもお送りできません。

倉敷市を中心とした岡山県下各市町村で、日程表に従い、倉敷クラブ員が運用いたします。詳細は倉敷クラブのホームページをご覧ください。

直近情報は、国内専用J-Clustaその他のWebによる速報をご覧ください。

【10月17日 阿智神社の境内において公開運用】

JARL倉敷クラブは、例年地元の総鎮守・阿智神社秋季例大祭にあわせて開催されています「倉敷屏風祭」に協賛して、国内外にPRを実施してきましたが、今年は阿智神社の境内においてJARL記念局の公開運用を実施します。画期的なことですが、特別に許可を頂くことができました。

《日時》 2009年10月17日(土) 10:00~16:00

《場所》 倉敷市本町12-1 阿智神社の境内(神殿の西北の広場)

《参加申込先》 ミーティング担当 JR4BXK jr4bxk@jarl.com

☆ 参加者は当日午前9時に現地集合。駐車場は東小学校校庭です。

一般の方の受付前ですのでガードマンに、係員と届けて駐車して下さい。

☆ 無線従事者免許証をご持参下さい。

※ ~わが家のおひろめ祭~

その昔阿智神社の祭礼は、別名で屏風祭とも呼ばれていました。町内各家が、通りに面した格子戸を外し、屏風を飾り、花を生けて人々をもてなしたといわれます。

人々との心のふれあいや語らいを楽しんだ良き昔の思い出をたどり、その伝統を現代に生かすべく「倉敷屏風祭」を復活しました。

今年度も、往時の町並みの姿を色濃く残す、本町から東町にかけての町家約32軒で屏風や各家の家宝の品々が飾られますので、秋の祭礼とあわせてこの機会に各家々の心づくしの「おひろめ祭」をお楽しみください。

【10月31日 岡山市東区犬島で移動運用&閉局式】

秋の移動ミーティングを兼ねて、島での運用を企画いたしました。クラブ員の方はふるってご参加ください。申込最終期限10月25日

《日時》 2009年10月31日(土) 10:00~16:00

《集合場所》 岡山市東区 宝伝港乗船場(早めにお集まり願います)

08:00 発 定期船(所要時間約5分)

《運用地》 岡山市東区犬島119-1 (島番号 JIA 31-101)

岡山市立犬島自然の家 Tel. 086-947-9001

《参加者の自己負担》

① 昼食弁当は各自持参して下さい(現地調達はできません)

② 交通費・乗船料往復600円は自己負担でお願いします。

《参加申込先》 ミーティング担当 JR4BXK jr4bxk@jarl.com

犬島移動責任者 JL4TTY ja4tty@jarl.com

※犬島(いぬじま)は、岡山県岡山市東区に属し、岡山水道南東部に浮かぶ島です。犬島諸島中で最大の面積を有し、岡山市では唯一の有人島(人口61人)です。瀬戸内海国立公園内に位置し、南東には小豆島が望まれます。島名は犬に似た巨岩に由来するといわれますが、その名に似ず、島内には猫が非常に多いそうです。銅精錬所跡や採石場跡が最盛期をしのばせ、独特の雰囲気を持ったユニークな島であるため、各種イベントや映画・テレビのロケ地としてよく利用されています。平成20年4月27日に財団法人直島福武美術館財団による犬島アートプロジェクト「精錬所」が開館しました。

【在籍50年のクラブ員表彰】

9月13日 祝賀ミーティングにて受賞されました。おめでとうございます
JA4KC JA4KI JA4LI (コールサイン順)

【創立50周年記念CD】

現在、JARL倉敷クラブ創立50周年記念行事運営委員会の有志の方々によって鋭意作成中です。乞う！ご期待のすぐれものです。

10月31日の移動ミーティング及びJARL記念局「8J450YAB」の閉局式の模様を収録して最後の編集にかかります。12月12日の定例ミーティングの席で配布する予定で進めています。年末にご家族ともどもこのCDを見ながら、それぞれのハムライフを回顧して下さいれば幸甚です。

JARL特別局(8J450YAB)運用日程表(10月)

* 運用者・運用予定地が変更になることもありますのでその場合はご了承ください。

倉敷クラブ員で移動運用に参加希望の方は担当の責任者にご相談下さい

運用予定月日	運用責任者	副運用責任者	メイン運用者	運用予定地一覽	備考	
2009, 09, 27	JA4TI	J I 4UMT	J I 4UMT	赤磐市	SSB中心	
2009, 09, 28	"	JA4BBP	JA4TI	倉敷市	SSB中心	
2009, 09, 29	"		JA4TI	倉敷市	SSB中心	
2009, 09, 30	"		JA4TI	倉敷市	SSB中心	
2009, 10, 01	"		JA4TI	倉敷市	SSB中心	
2009, 10, 02	"		JA4TI	倉敷市	SSB中心	
2009, 10, 03	"		JA4TI	倉敷市	SSB中心	
2009, 10, 04	JH4EOO		JR4BLR	JH4EOO	倉敷市川入会館	CW中心
2009, 10, 05	"	JR4BLR	JH4EOO	倉敷市	CW中心	
2009, 10, 06	"		JH4EOO	倉敷市	CW中心	
2009, 10, 07	"		JR4HKF	JH4EOO	倉敷市	CW中心
2009, 10, 08	"		JG4BCG	JH4EOO	倉敷市	CW中心
2009, 10, 09	"		JH4EOO	倉敷市	CW中心	
2009, 10, 10				中国地方ハムの集い		
2009, 10, 11			ハムフェスタ笠岡2009			
2009, 10, 12	JH4GNE	JA4KC	JE4SMQ	倉敷市	50MHzSSB	
2009, 10, 13	"	JA4LI	JE4SMQ	倉敷市	50MHzSSB	
2009, 10, 14	"	JA4XZR	JA4LI	倉敷市	SSB中心	
2009, 10, 15	"	JR4BXK	JA4AJB	倉敷市	SSB中心	
2009, 10, 16	"	JE4SMQ	JH4GNE	倉敷市	SSB中心	
2009, 10, 17	JA4XZR・JH4GNE	他クラブ員有志		倉敷屏風祭阿智神社にて公開運用		
2009, 10, 18	JA4XZR		JA4XZR	倉敷屏風祭 記念運用		
2009, 10, 19	JL4TTY	JG4JZB	JL4TTY	総社市	SSB中心	
2009, 10, 20	"		JL4TTY	総社市	SSB中心	
2009, 10, 21	"		JL4TTY	総社市	SSB中心	
2009, 10, 22	"		JN4DLY	JL4TTY	総社市	SSB中心
2009, 10, 23	"		JL4TTY	総社市	SSB中心	
2009, 10, 24	"		JL4TTY	総社市	SSB中心	
2009, 10, 25	JE4NHC		JL4XNK	JE4NHC	倉敷市	144MHzSSB
2009, 10, 26	"	JL4XNK		笠岡市	144MHzSSB	
2009, 10, 27	"	JL4XNK		笠岡市	144MHzSSB	
2009, 10, 28	"	JM4WQP		JM4WQP	倉敷市	144MHzSSB
2009, 10, 29	"	JM4WQP		JM4WQP	倉敷市	144MHzSSB
2009, 10, 30	"	JE4NHC		JE4NHC	倉敷市	144MHzSSB
2009, 10, 31	JA4XZR・JL4TTY	他クラブ員有志		岡山市犬島 移動運用&閉局式		

JA4YAB AWARD VIEWS

de JA4XZR

【今後の市町村の合併予定情報】

合併年月日	都道府県名	新市町村名		合併形態
2010, 01, 01	福岡県	糸島市	いとしまし	合併/市制
2010, 01, 04	愛知県	みよし市	みよし	市制
2010, 03, 08	山梨県	富士川町	ふじかわちょう	合併/町制
2010, 03, 22	愛知県	あま市	あまし	合併/市制
2010, 03, 31	鹿児島県	始良市	あいらし	合併/市制
2010, 04	神奈川県	相模原市	緑区、中央区、南区	政令指定都市
2012, 04, 01	熊本県	熊本市		政令指定都市

※ 他にも合併・編入が予定されていますが、市町名の変更が無い場合は割愛しています。市町村名・区名が未決定の場合は空白にしています。合併が予定されていても事情で中止になっているものもあります《JGDC資料》

2009年10月以降運用のJARL記念局情報

【区分】 J1:JARL特別記念局 J2:JARL記念局 NJ:JARL以外の局 A:臨時局

コールサイン	イベント	開設期間	区分
8NOTOK I	第64回国民体育大会2009新潟国体他	09.04.01～09.10.12	J1
8J1AXA	Project KDES 2008	09.04.01～10.03.31	J2
8J3TS400	丹波篠山築城400年祭	09.04.01～09.10.31	J2
8J6SL	肥薩線開通100周年記念(SL人吉運行)	09.05.01～09.10.31	J2
8J2G I FU	岐阜市制120周年記念	09.06.01～09.10.31	J2
8N5CLEAN	受信環境クリーン月間	09.07.01～09.10.31	J2
8N0CLEAN			J2
8N1ARDF	2009年全日本ARDF競技大会	09.08.01～09.10.31	J1
8J450YAB	JARL倉敷クラブ創立50周年記念	09.08.01～09.10.31	J2
8J3YS	野洲市制施行5周年記念	09.08.08～09.11.08	J2
8J2S	第24回国民文化祭・しずおか2009	09.09.08～09.11.08	J1
8J2NU	名古屋大学設立70周年	09.09.19～09.10.25	J2
☆ JARLの特別記念局と記念局のみ掲載しています			
[JARL Joho stations/es-sta list 2009] より de JA4XZR			

今年も、昨年と同様に初日の8月22日(土)に見学することにし、その前日の21日朝早く倉敷を出発して、昼前に東京へ着いた。

せっかく東京へ行くのであれば、昭和30年代の学生時代に、ついには定期乗車券まで買って通った「世界の秋葉原」へ、毎年のごとく行って何かFBなものでもあれば買おうという訳で、ステンレスのM3×25の皿ネジや、Ni-Cdの組電池を買った。最近の秋葉原は、「萌えー」の秋葉原」とやらで有名になっているようだが、私の心の中の秋葉原は、純粋に電気電子の秋葉原である。

21日の夜は、都内の私の共済事業団のホテルを、5月から予約しておいて宿泊した。夜中には相当強い雨が降っていた。

22日は雨は上がっており、8時頃ホテルを出て東京駅へ出た。私がハムフェアの会場である東京ビッグサイトへ行くのに、一番便利なルートとして毎年利用しているのは、都バスの「東16系統」である。予め定期バスの時刻は調べておいたが、東京駅八重洲口を出て、荷物をコインロッカーへ預けようとしたら、今年もまだ東京駅で大がかりな工事が行われており、板囲いばかりあって、昨年利用したコインロッカーが見当たらない。あきらめて、都バス乗り場のある八重洲南口の方へ歩いていたら、ようやくのことで、通路の突き当たりのようなところへコインロッカーが見つかり、荷物を預けた。東京駅八重洲南口には8時半頃に着いた。

都バスのりば①には、行先表示が「東京ビッグサイト」のバスが停車していたが、その向こうの車道に、「急行」の表示のある「東京ビッグサイト」行きのバスが停車していて、多くの人が乗り込んでいたので、その行列に並んで、200円を運賃箱に投入して乗車した。バスは8時31分発の定期バスに続いて発車したが、ルートは定期バスとは相当違っていて、発車後のアナウンスで、東京ビッグサイトまでノンストップであることが分かった。東京ビッグサイトへは、9時少し過ぎに到着した。

会場は、昨年までと同じく、東京ビッグサイト西2ホールで、バスを降りてバス通りを横断してまっすぐ進み、西展示場入り口を入ったところだった。

開場まで一時間近くあるのだが、入り口のゲートの前には、既にジグザグに造られた待ち行列に、入場する人が並んでおり、ゲートの右横の入場整理券窓口にも何名かの人が並んでいた。開場時刻が近づくと余計混雑するので、入場整理券窓口に並んで入場券を入手した。券番はNo.016043だった。

入場券の上部には、コールサインと氏名を記入する欄がある。西2ホールへ入ってすぐのところいくつかあるベンチに座って、ボールペンをバッグから取り出し、JA4KIを大きく書き、JA1BRPを付け足しに小さく書いて、胸ポケットへ挿した。

10時近くになり、開会式が始まった。入場を待っている人が沢山いたが、その人達の向こうで行われている開会式の模様を写真に撮った。昨年事故を起こして全国的に有名になり、板囲いがしてあって使用できなくなっていた3階への長いエスカレーターが、今年は動いていたので、そのエスカレーターで3階のロビーへ上がったが、ものすごい数の人が3階で開催される「国際鉄道模型コンベンション」の開会を待っていて、びっくりした。上からズームを使って開会式の模様を撮影した。今年のハムフェアには、外国からの多くの要人が来ておられ、式の中でその方々の紹介があった。

テープカットの後、開会式の後片付けが終わり、入場ゲートの整理ができたところで、入場が始まった。10分位待って、入場者の行列が少し短くなって折り返しの数が少なくなったところで行列に並び、美女からハムフェアのガイドブックを貰って入場した。

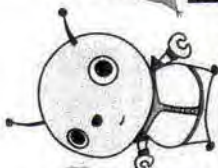
JARL Webによると、初日の8月22日の入場者は、20,000人で、二日間の入場者の合計は31,000人であったそうだが、感じとしては、やっぱりそうだったかという気がした。

ガイドブックによれば、ハムフェア2009は、6つのコーナーに分けられている。

7月27日(土) 18:00開演

東京ビッグサイト西2ホール

会場案内図



昭和52年発行の

「アマチュア無線50周年記念切手」
を至前中に発行!

- 頒布の方法と場所などについては当日ご案内
- 頒布する切手
- 20枚組りの切手シート 1,000円
- 初日スタンプ済切手シート 100円



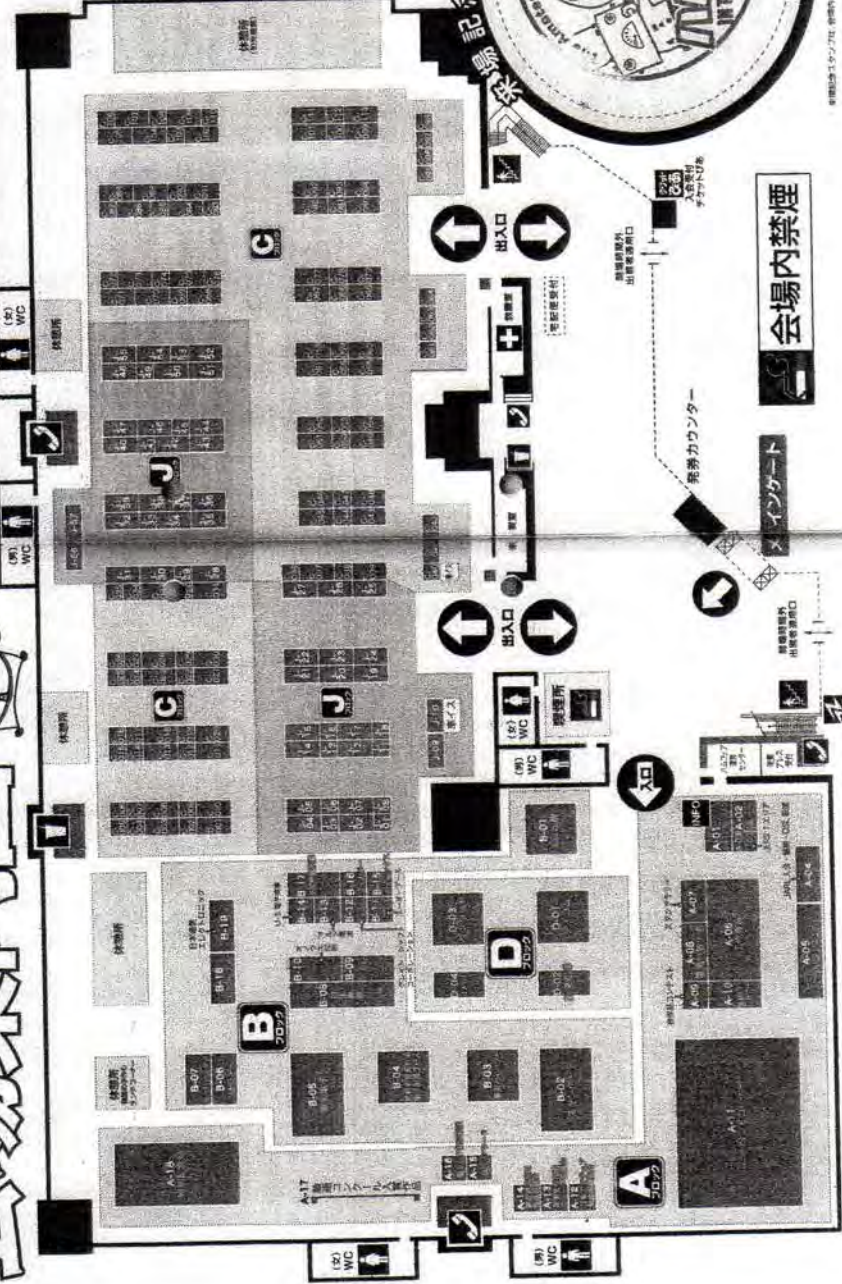
A 20722
JAL
コネクト

B 20722
ユニファイド
コネクト

C 20722
ユニファイド
コネクト

J 20722
クラムナー
コネクト

D 20722
JALIA
コネクト



会場内禁煙

無線機販売

無線機修理

無線機展示

無線機体験

無線機相談

無線機販売 無線機修理 無線機展示 無線機体験 無線機相談

AブロックはJARLコーナーで、A-01からA-18まで18のコーナーがある(昨年より2多い)。A-11のイベントコーナーでは、二日間にわたって、11時から16時頃まで、プログラムに従って、10のイベントが行われる。

Bブロックはビジネスコーナーで、B-01からB-19まで19のコーナーがある(昨年より1少ない)。

Cブロックはクラブ(一般展示コーナー)コーナーで、C-001からC-113まで113のコーナーがある(昨年より2少ない)。

Jブロックはクラブ(純粋展示・発表コーナー)コーナーで、はJ-01からJ-57まで57のコーナーがある(昨年より1多い)。

DブロックはJ A I Aコーナーで、D-01からD-04まで、J A I Aの7社の中から4社が出展している(昨年と同じ)。

他に、フードコーナーとして、飲食物を販売する会社が2社入っている(昨年と同じ)。

また、同じ東京ビッグサイト会議棟6F605会議室で、日本無線協会が22日のみ、当日受験申請を受け付けて即日結果発表の、第3級・第4級アマチュア無線技士臨時国家試験を行っている。

会場へ入って最初に、すぐ左側にあるAブロックのJARLコーナーのインフォメーションセンターで、カウンターの中の美女に、ガイドブックの3ページに記念スタンプを押してもらった。以前は、このスタンプを何年分か集めると、JARLグッズがもらえたのだが、今はない。続いて、QSL転送のブースで、持参したJARL経由で送るQSLを、係の人に手渡した。

Bブロックのビジネスコーナーのスタンダードのブースへ行った。ここには、JH4JQCさんの息子さんのJE4HBP(JA1AGS)さんがおられるはずで、元気なお姿を発見した。丁度見学者と話をしておられたので、しばらく待ってお話しすることができ、私が使っているYAESU FT-736MXのメーターのスケールの透過照明のことをお尋ねしたら、詳しい方を呼んで下さって伺うことができ、大変FBだった。これだけで、今日この会場へ来た目的の約半分が終わったような気がしたhi。

JARDのブースでは、布製のトートバッグをくれて、中には、今年3月30日に施行された新しいアマチュアバンドの使用区分図が書かれてあるA4版の下敷きと、初級アマチュア無線技士の養成講習会のリーフレットと、ペットボトルの保冷カバーが入っていた。このトートバッグは、各ブースを回ってカタログ類を貰って入れるのに大変重宝した。後日になって分かったが、アマチュアバンドの使用区分図の、50MHz帯のFM電話の呼び出し周波数に誤があったので、JARDへe-mailで知らせておいた。

次にDブロックのJ A I Aコーナーを見たが、いつものごとく、詳しく見ると悪い虫が起りそうなので、見たのか見てないのか分からない様な見方hiをしながら、各ブースを写真に撮った。

C★MET(コメットアンテナ)のブースでは、かなり大きな紙製(ストラップは繊維の編紐)のトートバッグをくれたが、製品のカタログは入っていなかったの、カウンターの上に積んであったカタログを貰った。CQ誌の広告に付いていた引換券は、何が貰えるのかと大いに期待して係の人に渡したら、カウンターの下から、団扇を出してくれた。

ビジネスコーナーの反対側の壁際には、Aブロックの続きがあって、その壁の続きには、絵画コンクールの入賞作品が展示されていた。

その先には、特別記念局8J1Aの運用コーナーがあった。現在の運用周波数が白板に書いてあったが、残念なことに144MHz帯はAMでの運用だったために私のトランシーバーでは、交信することができない。FMでの運用周波数を見ながらV-UHFのFMハンディートランシーバーを取り出して、まず1200MHzで、その後20分ほどして430MHzの2バンドで、JA4KI/1とJA1BRP/1でQSOすることができた。

Jブロックのクラブコーナーの純粋展示・発表コーナーの、我が母校のブースへ立ち寄って、置いてあったノートへ記名した。ブースの中には、後輩が座っていたが、卒業生のJ L I L N Cさんで、写真を撮らせてもらったり、私がブースの中に座らせてもらって、写真を撮ってもらったりした。

12時近くなるとレストランが QRM になるので、早めに食事に行くことにして、会場を出て会場のすぐ前のレストランへ向かったが、会場入り口ゲートの横にある入場整理券の発券所には、まだかなり長い行列ができていた。会場の建物を出てすぐの所にある、ニュー・トーキョーへ行ったら、まだ開店時刻前だったが、かなりの行列が出来ており、しばらく行列に並んでいたら、早めに開店してくれて、あまり待つことなしに入ることができた。食事をしている内に、だんだんと混み合ってきて、私が出る時には、入り口に長い行列ができていた。

食事が終わって会場に戻り、Bブロックのビジネスコーナーから見ることにした。グレイトシャフトコーポレーションのブースでは、同軸コネクタのMPの5C-2V用を買った。

総務省電波利用電子申請ブースでは、「はじめよう！カンタン、おトクなアマチュア局の電子申請！！」という四つ折りになったリーフレットをもらった。しかし、現在はアマチュア局関係の申請や届け出は、大変簡素化されており、書類による申請や届け出ならば一度の手間で済む所を、二度以上の手間をかけなければならず、手数料が安くなっている以外は、あまりお得感がなかった。

CブロックとJブロックのクラブコーナーは、ブースを一つ一つのぞき込んで歩いた。その後今度は一枚のパネルに、ごく一部のものを除いて、パネルの背中合わせに片面に1~4ずつ割り当てられているブースを、パネル単位で、ブースの番号の若い方が写真の手前になる様に、全部のブースを写真に撮った。

ブースを回って歩いている途中、8のOMにお目にかかったので、毎年持参している古切手をお渡しした。

私が会場を出る予定の時刻までまだ若干の時間がある。何か忘れ物はないかと考えたところ、アマチュア局用のJARL規格版のQSLカードを買うことを思い出したので、CQ出版の売店へ行って、展示されているものをしばらく見たが見あたらなかったのので、ブースの中の人に尋ねた所、無いとのことで、買うことができなかった。JARLのQSL転送のブースへ行って尋ねたら、規格版QSLはJARLには在庫があるということだったので、またの機会に買うことにした。

私のもう一つの局の、JA1BRPのQSL転送手数料は、以前は私が手続きをした私の預貯金から、毎年一回引き落とされていたが、JARLカードへ入ったとたんに、私には何の断りもなく、JARLカードから支払うように変更されてしまった。しかし、今回JARLカードが廃止になった時に、QSL転送手数料の引き落としはどの様になるのかを、JARLのブースへ行って尋ねてみた。その結果、改めて今後引き落としをすることを希望する預貯金の口座を利用する手続きをしなければならぬとの返事だったので、その手続きに使用する書類を貰った。しかしどう考えても、JARLカードからは、私からは何の手続きや断りもなしに引き落としが出来て、それより前に私が手続きして、何回か引き落としがされた預貯金の口座からの引きお落としに戻すためには、改めて手続きが必要であるということには納得が行かない。

今年も会場内で多くの方々とお話しすることができた。広い会場のしかも多くの人々中で、良くもお目にかかれたものだと毎年思うことである。

帰りの時間が近くなったので、満足感の余韻を楽しみながら、会場を出た。

朝とは逆のルートで、余裕を見て東京ビッグサイト13時28分発の都バスに乗るつもりで、バス停の行列に並んでいたら、臨時の急行バスが出るとのアナウンスがあり、楽に東京駅八重洲口へ戻ることができ、新幹線はひかり477号に乗車したが、車内通路出入り口上にある電光ニュースでは、読売新聞ニュースとして、「ハムフェスが盛大に開会し人気のブースには行列」と報じていた。岡山へは19時17分に到着した。

地方からハムフェアに参加すると、年金生活者の私には、経済的負担は相当なものになるが、ハムを楽しむための必要経費だと思っている。来年は8月21日(土)・22日(日)に開催されるようだが、一月遅れの盆のすぐ後に近く、8月20日までは列車がVY QRMで、地方からの参加者は、乗り物の確保が大変だと思うが、どうにかして参加したいと思っている。

(2009.9.8 ©JA4KI/JA1BRP)

お知らせ

◎ アマチュア無線技士国家試験

・第一級・第二級アマチュア無線技士

試験地 大阪市、広島市、松山市など全国11都市の予定

試験期 第一級アマチュア無線技士 12月12日(土)

第二級アマチュア無線技士 12月13日(日)

試験科目及び試験開始時刻 一・二級共に 法規 09:30

電気通信術 11:40

無線工学 13:00

試験日時は、試験施行の都合により変更されることがありますので、申請後に送付される受験票で確認してください。

申請書の受付期間一・二級共に10月1日(木)から20日(火)までで、受付期間中の消印有効です。

なお次の来年2月期については、今のところ発表が無く不明です。

・第三級・第四級アマチュア無線技士

近隣試験地毎の試験期 三・四級共に 大阪 2009年11月15日(日)

12月13日(日)

2010年1月17日(日)

広島 2009年11月15日(日)

2010年1月17日(日)

試験科目は、法規と無線工学(同時実施)で、試験開始時刻は、三級は13:00から、四級は10:30と13:30の2回ありますが、申請後に送付される受験票で指定されて通知されますので、ご自分の受験票をご覧ください。

申請書の受付期間 2009年11月期は既に終わっています。

12月期は10月1日(木)～20日(火)

2010年 1月期は11月1日(日)～20日(金)

で、いずれも受付期間中の消印有効です。

なお、各級共に、詳しいことは、クラブ報今年4月号をご覧ください。

JI4MUW の独り言

国際結婚しました！【その1話・はじめての海外旅行。】

平成8年初冬の出来事…クリスマス

フィリピン共和国は東南アジアに位置する共和制国家約7000を越える諸島で構成されているようです。関西空港から約3時間のフライトで1時間の時間差（マイナス）があります。

平成8年の12月にフィリピンのマニラへ

初めて渡りました。飛行機に乗るのは2回目で数年前会社の旅行で東京に行ったとき利用しました。初めての経験で揺れが酷く落ちるのではないかと心配していました。飛行機は日本の太平洋側上空山間部を飛んでいるため、気流が不安定で上下左右に揺れてあまり気持ちのよいものではありませんでした。その経験があるため今回の旅も少し不安でしたが東南アジアにむいてフライトするため海の上を飛んでいるので気流も安定していて、気持ちがとても落ちついていました。現地に近くなるとまるで、落ち葉が風に舞って落ちるように飛行機は高度を少しづつ下がって行きまるで鳥が羽を広げ舞い降りるように地面着陸を果たしたのを憶えています。

空港に到着してみると、ラジオの周波数がズレたようで何を話しているのか分からない世界に飛び込んだ気分でした。税関や検閲などの手続き場所まで歩いているとフェンスの向こうからヤジや罵倒する声が聞こえてくる。なぜかフィリピン人が意味不明な日本語とタガログ語でコラ！返せとか、日本人〇×△＃＊と訴えている中を通り抜けた。全ての手続きが終わり駐車場へ出ると、XYLの兄弟姉妹が三菱製パジェロ??！で迎えに来ていました。乗り込むと定員オーバー状態で（満員電車状態）足の踏み場もなく窮屈な思いをしながら約4時間をかけて実家へ到着したのが印象に残っています。

一口メモ

フィリピンには過去6回渡りいくつかの国の飛行機を利用しましたが（タイエアーライン・ノースウエスト・フィリピンエアーライン）一番自然に着陸したのはフィリピンエアーラインでした。はじめて乗ったタイエアーラインは戦闘機みたいな降下の仕方であまり不安でした。